

広報紙は、町議会議員が町政の動きを町民に周知する手段として、町広報紙発行に関する件を昭和27年3月の町議会に提案、議決されたことから同年5月15日付で「幕別だより」として毎月1回発行することになりました。

1号はタブロイド判(新聞の2分の1程度の大きさ)2ページで、100号まで同じ大きさでした。

101号(昭和35年2月)から256号まではB5判で発行され、257号(昭和47年1月)からはA4判になり、現在に至ります。

発行当初は町からのお知らせや呼びかけなど文字が多い紙面でしたが、昭和39年ごろから写真も多く使われるようになり、389号(昭和59年4月)からは町民も広報紙づくりに参加できる「みんなの声」のページが始まりました。

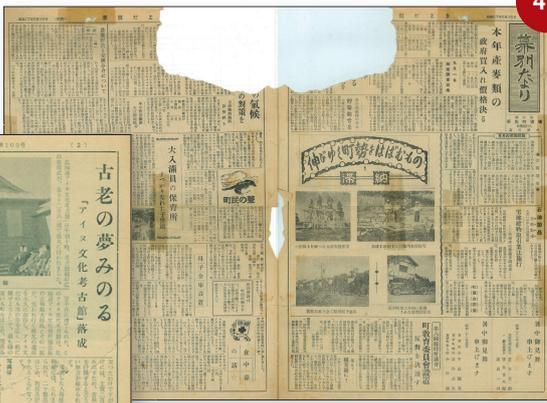
これからも町の情報をお届けするとともに皆様に愛される広報紙づくりに励んでまいります。今後とも「広報まくべつ」をどうぞよろしくお願いたします。

「広報まくべつ750号記念」

「広報まくべつ」で振り返る幕別町のあゆみ

「広報まくべつ」が、今月号で750号を迎えました。昭和27年5月15日に1号が発行されて以来、62年にわたり町民の皆様と共に歩んできたこれまでの「広報まくべつ」で幕別町の歴史を振り返ります。

昭和27年8月26日発行



4号

▲保存状態はあまりよくありませんが、役場に現存する最古の広報紙「幕別だより」4号。

100号



昭和35年1月1日発行

▲アイヌ文化考古館(現在は蝦夷文化考古館)が完成。

昭和41年10月1日発行



▲開基70周年記念特別号。万城目正さんが町歌を作曲、町民会館が完成。

昭和43年5月1日発行



▲相川地区でのビートの移植作業。

181号



昭和39年1月1日発行

141号



▶題字が「幕別だより」から「広報まくべつ」に変わりました。当時の人口は18,201人、世帯数は3,310世帯でした。

昭和45年5月20日発行

100号



昭和59年7月31日発行

▲牛乳生産量が6,000トンを突破。

昭和44年11月30日発行

96号



▲忠類村を一躍有名にしたナウマン象の化石骨の発見。

昭和31年4月20日発行

1号



▲議会での議決事項や事業の進捗状況などの行政報告が主な内容でした。

「広報ちゅうるい」と忠類村の広報紙「広報ちゅうるい」は開村から7年後の昭和31年に発行され、当時は「広報まくべつ」と同じくタブロイド判で、2~4ページのものを年10回ほど発行していました。題字は酪農の村をイメージしたイラストと村章をバックに伏見村長(当時)が「ちゅうるい」と書いたものでした。

「広報ちゅうるい」と忠類村のあゆみ

昭和60年5月1日発行

400号



▲広報紙発行400号にあたり、初めて広報紙のあゆみと幕別町の歴史が特集されました。

昭和52年1月1日発行

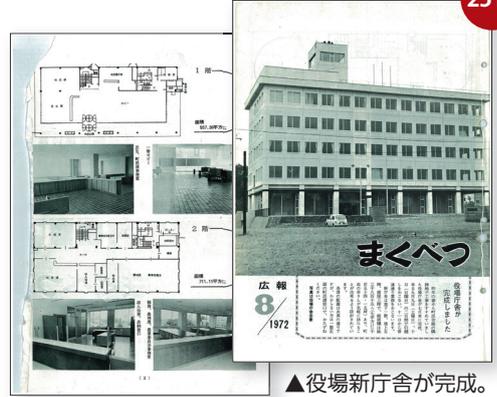
300号



▲表紙の絵は大戸秀夫さん画「防風林の朝」。

昭和47年8月1日発行

251号



▲役場新庁舎が完成。

平成18年2月10日発行

649号



▲合併特集号。平成18年2月6日に忠類村と幕別町が合併し、新たな幕別町が誕生しました。

平成5年9月1日発行

500号



▲広報紙発行500号を迎えた記念として、5ページにわたり幕別町の歴史が特集されています。

昔の広報紙を探しています！

過去に発行された広報紙は、町の貴重な財産としてデータ化して保存する作業を行っておりますが、長い年月の中で破損していたり失われてしまった広報紙があります。下記の広報紙をお持ちの方は企画室企画情報担当(0155-54-6610)まで情報提供をお願いいたします。

【探している広報紙】

1~15号、21号、25号、32号、34号、38号、45号、48号、55号、62号、67号、69号、75~78号、84~85号、92~95号、100号、118号、123号、135~139号、156~158号、161~162号、170号、172号、178号、180号、183~185号、205号

▶721号から表紙の題字を募集するようになりました。バラエティ豊かな「まくべつ」の投稿をお待ちしております！ ※詳しい応募方法はP11をご覧ください。

平成24年2月1日発行

721号



平成22年5月1日発行

700号



▲忠類小学校の入学式の様子。

平成18年2月5日発行

432号



▲「広報ちゅうるい」最終号。平成18年2月6日に幕別町と合併し、56年余の「村」の歴史に幕を閉じました。

平成15年6月発行

400号



▲162号から430号までご長寿の方が表紙を飾りました。



300号

平成6年11月発行

昭和63年8月15日発行

225号



▲村の観光振興を担う施設としてナウマン象記念館が完成。